

情報入力シート<病院情報>

| | | |
|-------------------|--|---------------------------------------|
| 病院ロゴ |  National Hospital Organization HIGASHISAGA HOSPITAL | |
| 病院名 | 独立行政法人 国立病院機構 東佐賀病院 | |
| 薬剤部科URL | https://higashisaga.hosp.go.jp/about/medication.html | |
| キャッチコピー | 急性期と慢性期医療そして医療連携の中での薬剤師業務を学べる病院 | |
| 学生へメッセージ | 東佐賀病院では、様々な医療における薬剤師の関わりが学べます。感染制御、栄養サポート、心臓リハ、糖尿病ではチーム医療が行われ、その他がん化学療法や国が行う政策医療の1つである重症心身障害児（者）病棟（以下重心病棟）での医療について学ぶことが出来ます。幅広い知識を有する薬剤師になりたいあなた！一緒に働きませんか？ | |
| プロフィール | 一般診療部門140床（うち感染症4床）と結核病棟20床、重心病棟165床のセーフティネット部門が混合する複合型病院であり、佐賀県の結核最終拠点病院です。140床を有する一般病棟は、現在、急性期病棟90床（うち感染症4床）、回復期である包括ケア病棟50床にて運用しています。佐賀県東部医療圏で唯一の地域医療支援病院であり、救急医療においても第二次救急医療施設として重要な責務を果たしています。重心病棟は、九州管内で最大規模の病床数を有し、一般病棟と並び当院の一翼を担っています。また、佐賀県東部の感染症指定医療機関としてコロナ患者を受け入れるなど医療圏にて重要な役割を果たしています。薬剤部では、一般病棟での病棟薬剤業務に力を入れるとともに包括ケア病棟においても薬物療法への関与を実施しています。また地域医療支援病院である当院の特色を踏まえ、退院時情報提供書を用いた退院時カウンタレンスでの医療連携に力を入れています。地域の薬剤師会の薬剤師の皆さんとも連携を行い、疑義照会一部不要プロトコル（PBPM）の実践、合同勉強会の実施を行う等薬事連携に力を入れています。また、一般病棟や重心病棟における臨床研究を実施し臨床研究活動や学会発表を行い各薬剤師のスキル向上を目指して日々仕事をしています。 | |
| 連絡先 | 0942-94-2048 ご質問等あれば薬剤部長までご連絡ください。 | |
| アクセス | JR長崎本線中原駅下車 南へ徒歩15分 鳥栖駅より車で25分 佐賀駅より車で35分 久留米駅より車で20分 | |
| 診療科目 | 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、小児科、肝臓内科、リウマチ科 アレルギー科、外科、整形外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、泌尿器科 放射線科、歯科、心療内科、皮膚科、眼科 | |
| 病床数 | 325 | |
| 病院の特徴 | 地域医療支援病院、感染症指定病院 | |
| アピールポイント | 連携に力を入れており、その中の薬剤師業務を学べる病院 お互い助け合いながら仕事ができるチームワークが売り | |
| 研修施設 | なし | |
| 薬剤師数 | 7 人 | 薬剤部 7名 治験管理室 0名（兼任1名） |
| 薬剤師構成 | 男性2名 女性5名 | 年齢構成 20代2名 30代2名 40代3名 |
| 認定資格・数 | 日本臨床栄養代謝学会NST専門療法士 2名 日本病院薬剤師会かん薬物療法認定薬剤師 1名 日本臨床薬理学会認定CRC 1名 薬学教育協議会 認定実務実習指導薬剤師 4名 | |
| 臨床研究実績 | 日本医療薬学会 3演題 国立病院総合医学会 4演題 九州山口薬学会 2演題 日本重症心身障害学会誌 1報 | |
| チーム医療活動 | ICT/AST（感染対策向上加算1）、栄養サポート（NST）、心臓リハ、糖尿病、褥瘡ケア、骨折撲滅チーム等 | |
| 院内保育園（連携含） | <input type="checkbox"/> 有 | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |